



各 位

会 社 名 興 研 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 酒 井 宏 之
(J A S D A Q ・ コード番号 : 7 9 6 3)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 広 報 ・ I R 室 長 菊 池 一 誠
電 話 0 3 - 5 2 7 6 - 1 9 1 1 (大 代 表)

共同事業に関する覚書締結について

当社は、平成 24 年 3 月 7 日開催の取締役会において、デュポン株式会社 プロテクションテクノロジー事業部（以下「デュポン社」といいます）、アゼアス株式会社 防護服・環境資機材事業部（以下「アゼアス」といいます）と当社の三社間で新製品開発や安全の啓発に関する共同事業（プロテックアライアンス）に関する覚書を締結することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 共同事業の目的

当社は、労働安全衛生保護具メーカーとして、防じんマスク、防毒マスク等の呼吸用保護具の開発及び製造・販売を行っており、アゼアスは、当社製の防じん、防毒マスク等の呼吸用保護具の代理店として、アスベスト、ダイオキシン等の有害化学物質による健康障害防止対策等の啓発活動等を当社と協働して行っております。

そしてデュポン社は、防護服のリーディングカンパニーとしてタイベック®防護服をグローバルに展開し、またアゼアスは、デュポン社の防護服のマーケティング及び販売活動をしています。

近年、地震等の自然災害、鳥インフルエンザなどの感染症、大規模プラントや原子力発電所の事故等の突発的なリスクに対応するためのBCP（事業継続計画）への関心が高まっています。そのBCPにおいて緊急対応用、復旧作業用として欠かすことのできない呼吸用保護具、防護服は、その高性能化が求められています。

そこでこの度、このような社会的要請に対し、呼吸用保護具と防護服のリーディングカンパニーとして優れた技術力、製品開発力及び販売力を有する三社が共同事業として呼吸用保護具と防護服を組み合わせた、より防護性の高い製品、そして快適性・作業効率の良い製品開発及び啓発活動を行うことを目的とする覚書を締結する運びとなりました。

2. 共同事業の内容等

- (1) 呼吸用保護具と防護服の安全性、快適性等を高めるための製品の共同開発
- (2) 呼吸用保護具と防護服の適切な使用方法を説明する共同セミナーの開催
- (3) 呼吸用保護具と防護服の必要な情報を提供する展示会の共同出展

※上記の共同セミナー、共同出展には旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社も参加いたします。
旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社は、デュポン株式会社と旭化成せんい株式会社との折半出資の合弁会社で、日本におけるデュポンTMタイベック[®]の総輸入販売元です。

3. デュポン社及びアゼアスの概要

《デュポン社》

(1) 商号	デュポン株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
(3) 代表者氏名	代表取締役社長 天羽 稔
(4) 設立年月日	平成5年6月22日 デュポン ジャパン リミテッド（デュポン ファーイースト日本支社とデュポン（ジャパン）株式会社を統合し、昭和58年10月設立）からデュポン株式会社へ移行
(5) 資本金	210億円
(6) 主な事業内容	デュポン製品の製造・輸出入・販売、研究・開発、技術サービス及び合弁会社に関する業務 ※プロテクションテクノロジー事業部 “安全防護に関する製品を取り扱う部門”

《アゼアス》

(1) 商号	アゼアス株式会社
(2) 所在地	東京都台東区蔵前4丁目13番7号
(3) 代表者氏名	代表取締役社長 沼尻 俊一
(4) 設立年月日	昭和22年5月31日
(5) 資本金	8億8,764万円
(6) 主な事業内容	防護服・環境資機材事業、たたみ資材事業、アパレル資材事業 ※防護服・環境資機材事業部 “个人防护・環境保全用の防護服や環境資機材を取り扱う部門”
(7) 上場市場	大阪証券取引所 JASDAQスタンダード（証券コード3161）

4. 本覚書の締結日

平成24年3月7日

5. 今後の見通し

本共同事業が、当事業年度（平成24年12月期）の業績に与える影響は未定であります。今後の事業展開によって、業績予想の修正が必要になった場合は、速やかにお知らせいたします。

以上